

レンタルCDから音楽を取り込む

音楽 CD から曲をパソコンに取り込む方法と CD-R に焼き付ける方法について説明します。この方法は、レンタル CD と購入した CD のどちらにも応用できます。

注 意

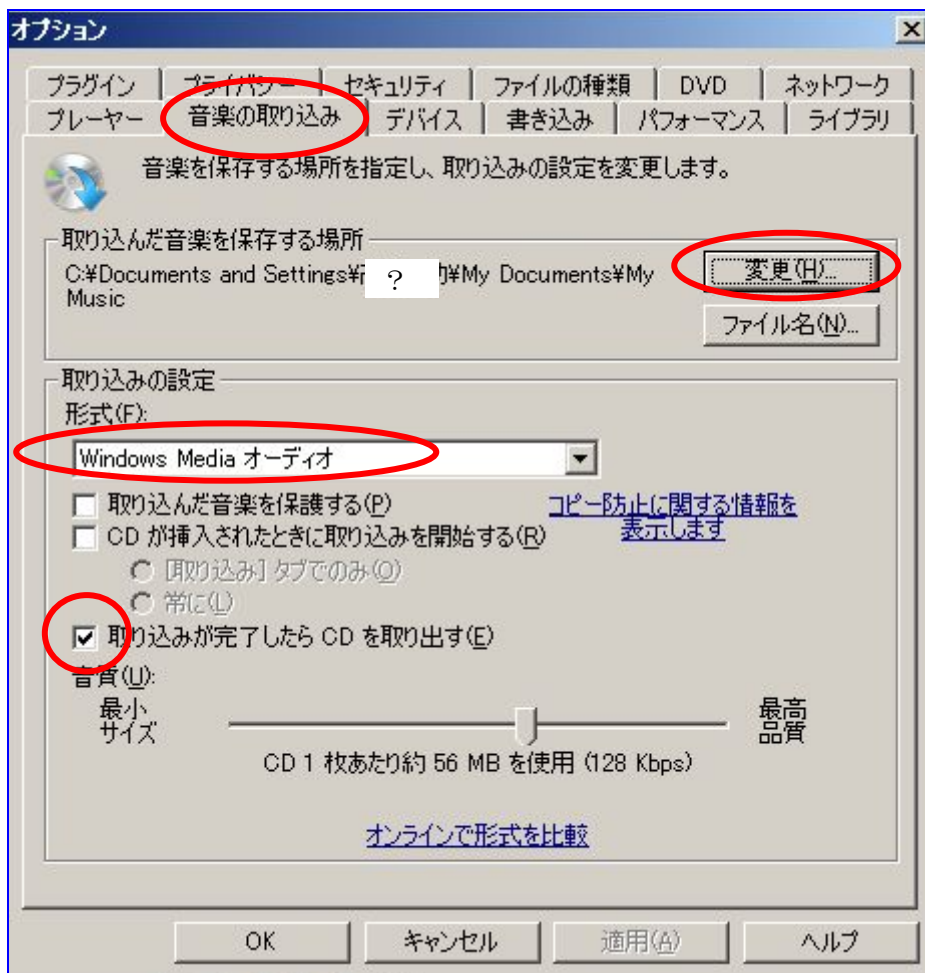
殆どの音楽には著作権が設定されています。コピーが禁止されているものもあります。また、コピーは出来てもコピー品を他人に譲渡(無償でも)することは法律違反になる場合もあります。このことを十分に認識して、取り扱いには十分注意してください。また、コピーする時は自己の責任で行ってください。

この手順書は、Windows Media Player Ver.11 (以下、WMP と言います。) が、パソコンにインストールされていることを前提に説明しています

1. 音楽の取り込み

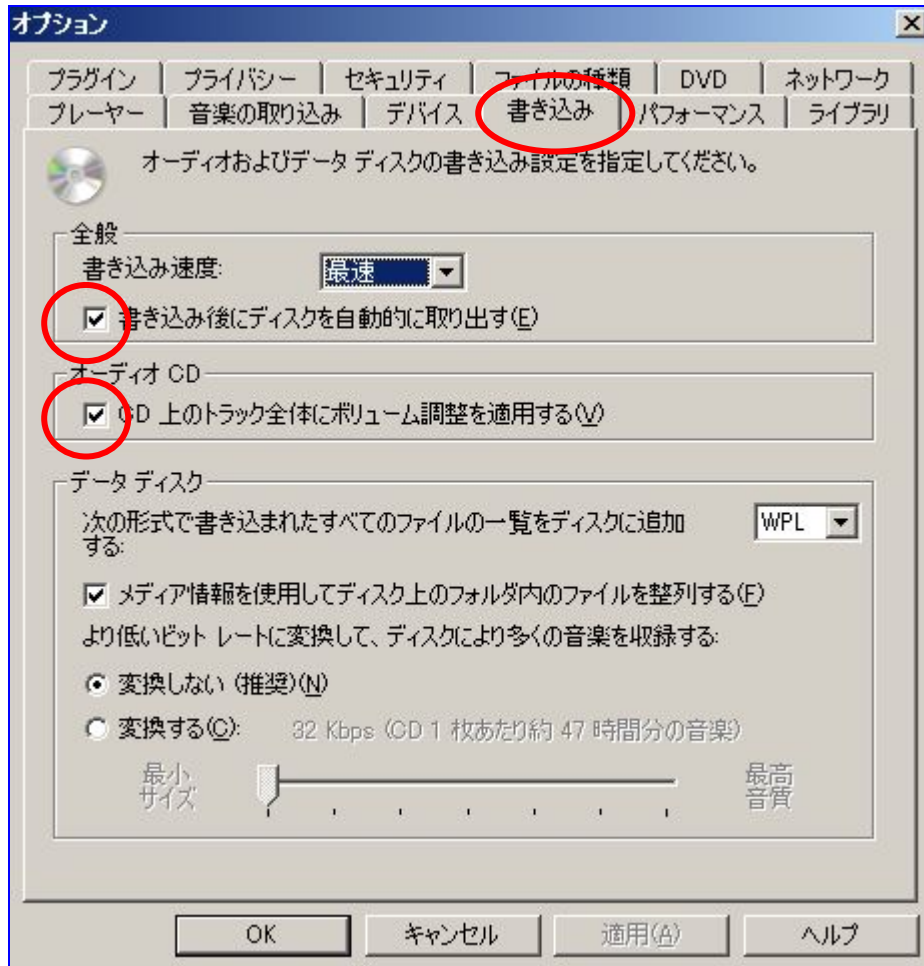
(1) WMP の設定

- ① メニューバーの「ツール」-「オプション」を実行する。
- ② 「オプション」画面の「音楽の取り込み」タブを開き、「取り込みの設定」を指定する。
- ③ 「取り込んだ音楽を保存する場所」欄の「変更ボタン」を押して、音楽を保存する場所を指定しておく。(通常は My Music になっている。)
- ④ 「形式」欄で取り込む音楽のファイル形式を指定する (wma、mp3、wav など)。
- ⑤ 「取り込みが完了したら CD を取り出す」にチェックをつける (その他のチェック項目は外しておく。)



(2) 続いて、「書き込み」タブを開き、書き込みの設定をしておく

- ① 「全般」欄の「書き込み後にディスクを自動的に取り出す」にチェックを入れる。
- ② 「オーディオ」CD 欄の「CD 上のトラック全体にボリューム調整を適用する」にチェックを入れる（この設定をしておくこと、書き込むオーディオ CD 上の曲のボリュームの差を最低限に抑えることができます。）
- ③ 「OK」を押して、ダイアログを閉じる



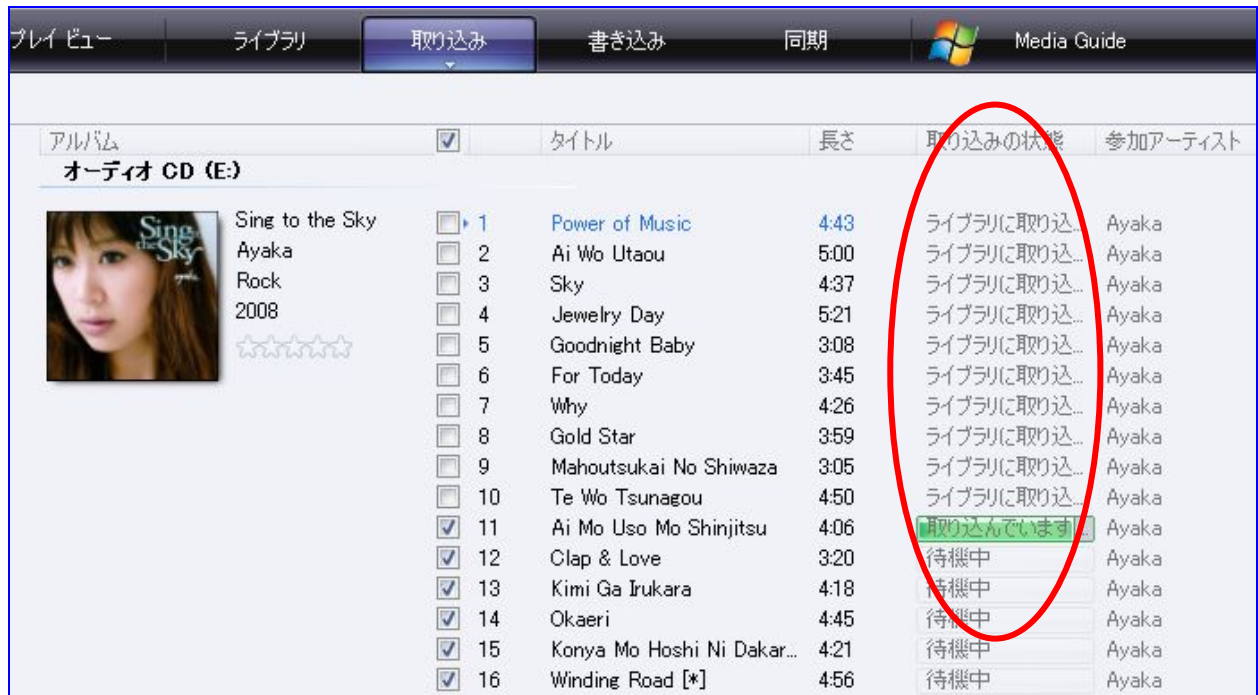
(3) 取り込み実行

- ① 音楽CDをPCのCDドライブに挿入する
- ② 暫くすると画面に「Audio CD」の画面が表示されるので、Windows が実行する動作の中から「CDから音楽を取り込む」を選び「OK」を押す
- ③ WMPが立ち上がり、自動で音楽の取り込みを開始する

このとき、「取り込みオプション」ダイアログが表示された場合は、最終ページの「参考」欄を参照してください。



- ④ 「取り込みの状態」欄の表示が、「待機中」⇒「取り込んでいます」⇒「ライブラリに取り込み済み」と変化する



(参考) パソコンをインターネットに接続して「取り込み」を実行すると、ジャケット、アルバム名、曲名等が自動認識されます。(全てのCDに該当するものではありません。)

- ⑤ 全ての曲の取り込みが終了すると、CDが自動で排出される。

2. 取り込んだ音楽の確認

- ① WMP ツールバーの「ライブラリ」を開き、「最近追加」の項目をクリックすると、取り込んだ曲の一覧が表示される。(曲目の上でダブルクリックすると曲の演奏が始まる。)
- ② 「マイドキュメント」－「My Music」を開くと、取り込んだ音楽が保存されている。

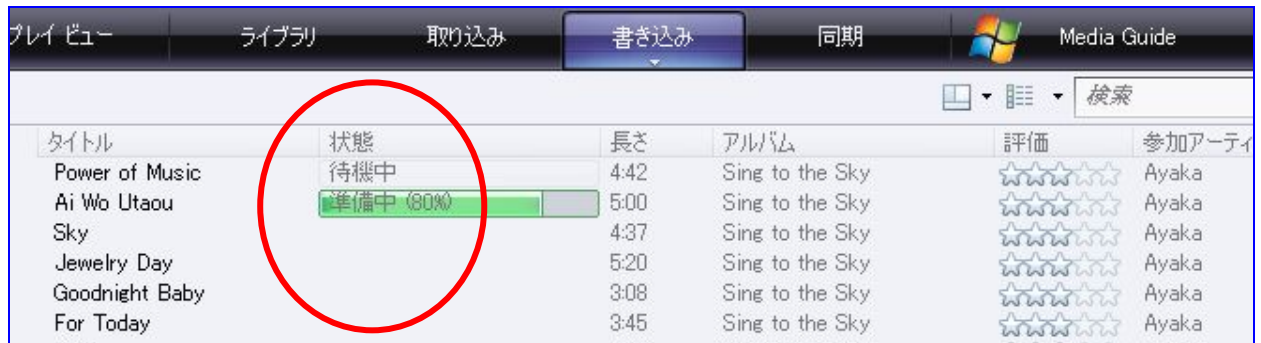
3. 取り込んだ音楽をCD-Rに焼き付ける(コピーする)

WMP ツールバーの「ライブラリ」を開き、焼き付ける曲を表示しておく

- ① ツールバーの「書き込み」をクリックすると、画面右側に「書き込みリスト」欄が表示される
- ② 焼き付ける曲を選んでドラッグし、「ここに項目をドラッグして書き込みリストを作成します。」の上にドロップする。(アルバム名をドラッグ&ドロップすると全曲が一度に「書き込みリスト」欄に表示できる。)
- ③ 「書き込みリスト」欄に「空の CD を挿入してください」と表示されたら、空のCD-Rを挿入する。
- ④ CD-RがオーディオCDと認識されたら、画面右下の「書き込みの開始」ボタンを押して書き込みを開始する。



- ⑤ 書き込みが始まると、画面中央の「状態」欄に「準備中」⇒「待機中」⇒「書き込んでいます」⇒「完了」と順次表示され、全ての書き込みが終了するとCDが自動排出されて、焼付け完了です。



「参考」

音楽の取り込み、又はCDに書き込みをするときに、「取り込みオプション」(下図)が表示された場合は、「取り込んだ音楽にコピー防止を追加しない」を選び、「CDから取り込む音楽が、米国及び〜〜」の項目にチェックを付けて、「OK」ボタンを押す。

「取り込んだ音楽にコピー防止を追加する」を選ぶと、CDへのコピー回数などが極端に制限されます。

